



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月27日

上場取引所 東

上場会社名 コムチュア株式会社
コード番号 3844 URL <http://www.comture.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 向 浩一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 細川 琢夫

TEL 03-5745-9700

四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,703	20.8	179	3.3	183	6.9	109	9.0
27年3月期第1四半期	2,237	22.3	173	13.4	171	2.4	100	△2.7

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 110百万円 (9.3%) 27年3月期第1四半期 100百万円 (4.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	22.54	22.42
27年3月期第1四半期	18.81	18.67

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	4,625	2,691	58.1
27年3月期	4,844	2,697	55.6

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 2,689百万円 27年3月期 2,694百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	24.00	—	24.00	48.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	28.00	—	28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,580	21.2	530	5.3	530	3.5	321	3.2	66.25
通期	12,000	21.6	1,280	21.2	1,280	20.8	776	21.0	160.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	5,346,300 株	27年3月期	5,343,900 株
28年3月期1Q	500,081 株	27年3月期	500,081 株
28年3月期1Q	4,844,819 株	27年3月期1Q	5,330,219 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費、設備投資に持ち直しの兆しが見られ、企業収益は総じて改善傾向にあり、景気は緩やかな回復基調を維持してきました。

国内ITサービス市場は2015年に対前年で1.8%の成長が見込まれ、中でもクラウドをはじめビッグデータ、モバイルなどの分野（第3のプラットフォーム市場）は6.0%の成長が予測されています（IT専門調査会社IDC Japan株式会社）。

このような経営環境の中、当社グループにおきましてはクラウド時代への変化を想定して早くから取り組んできました「クラウド&モバイル」ビジネスを中心に、4つの分野（グループウェアソリューション事業、ERPソリューション事業、Webソリューション事業及びネットワークサービス事業）での事業を推進してまいりました。また、同時に高付加価値化の追求、生産性向上と高品質への取組みも継続的に行ってまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は以下のとおりとなりました。

売上高	2,703,516千円（前年同四半期比20.8%増）
営業利益	179,539千円（前年同四半期比3.3%増）
経常利益	183,667千円（前年同四半期比6.9%増）
親会社株主に帰属する四半期純利益	109,211千円（前年同四半期比9.0%増）

主に高い市場成長率を示すクラウド事業の拡大、大規模ユーザからの受注増及び金融分野での受注拡大により当社のビジネスは堅調に推移し、連結子会社の増加等もあり、売上高は5期連続の増加となりました。利益面では、継続的な高付加価値化戦略による一人当たり売上高の増大を図った上で、要員補強や人材育成のための先行投資も行い、その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は過去最高益となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

① ソリューションサービス関連

当セグメントにおきましては、クラウド&モバイル市場の成長を背景とし、営業及びシステム構築現場の第一線にてお客様の要望や関心（ささやき）を吸い上げ、社内で知恵だしを行い、新たな提案・サービス（カタチ）にしてお客様に応える「ささやきをカタチに」する活動を重点施策として実行いたしました。その結果、クラウドビジネスの拡大、ネットバンキング等の金融系ビジネスの拡大により、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,761,401千円（前年同四半期比29.9%増）、営業利益は76,817千円（前年同四半期比12.7%増）となりました。

② プロダクト販売関連

当セグメントにおきましては、クラウドビジネスの拡大におけるSalesforce.comの販売が引き続き堅調であったことなどにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は37,086千円（前年同四半期比3.3%減）、営業利益は16,863千円（前年同四半期比12.7%増）となりました。

③ ネットワークサービス関連

当セグメントにおきましては、クラウド活用やマイナンバー対応に関する需要の高まりを受け、積極的な事業展開をいたしました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は947,923千円（前年同四半期比7.1%増）、営業利益は85,857千円（前年同四半期比15.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べて218,867千円減少し、4,625,195千円となりました。これは主に、現金及び預金が213,838千円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末に比べて213,282千円減少し、1,933,516千円となりました。これは主に、買掛金が76,169千円、未払法人税等が76,014千円、賞与引当金が54,160千円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末に比べて5,584千円減少し、2,691,679千円となりました。これは主に、剰余金の配当などにより利益剰余金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、「平成27年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」(平成27年5月11日公表)で発表いたしました数値から変更はありません。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、
当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,873,002	1,659,164
受取手形及び売掛金	1,527,347	1,456,223
仕掛品	54,727	54,220
その他	154,377	230,507
流動資産合計	3,609,455	3,400,115
固定資産		
有形固定資産	272,220	290,061
無形固定資産		
のれん	348,406	327,133
その他	7,100	14,768
無形固定資産合計	355,506	341,902
投資その他の資産		
投資有価証券	230,922	232,102
差入保証金	184,771	170,275
その他	191,186	190,737
投資その他の資産合計	606,879	593,115
固定資産合計	1,234,607	1,225,079
資産合計	4,844,062	4,625,195

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	689,151	612,981
短期借入金	200,000	200,000
未払費用	210,629	212,181
未払法人税等	156,060	80,046
賞与引当金	193,118	138,957
役員賞与引当金	30,700	-
工事損失引当金	5,075	432
資産除去債務	5,086	-
その他	310,253	390,683
流動負債合計	1,800,075	1,635,282
固定負債		
退職給付に係る負債	148,258	142,710
資産除去債務	51,928	58,582
その他	146,536	96,941
固定負債合計	346,723	298,233
負債合計	2,146,798	1,933,516
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,016,808	1,017,237
資本剰余金	265,708	266,137
利益剰余金	2,310,047	2,303,007
自己株式	△910,038	△910,038
株主資本合計	2,682,525	2,676,344
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,031	12,829
その他の包括利益累計額合計	12,031	12,829
新株予約権	2,707	2,504
純資産合計	2,697,263	2,691,679
負債純資産合計	4,844,062	4,625,195

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,237,554	2,703,516
売上原価	1,809,874	2,194,422
売上総利益	427,680	509,094
販売費及び一般管理費	253,911	329,554
営業利益	173,768	179,539
営業外収益		
受取利息	3,121	2,484
受取配当金	7	11
助成金収入	-	3,319
その他	1,124	2,340
営業外収益合計	4,253	8,155
営業外費用		
支払利息	-	314
複合金融商品評価損	5,611	-
事務所移転費用	548	2,854
その他	-	857
営業外費用合計	6,159	4,027
経常利益	171,862	183,667
税金等調整前四半期純利益	171,862	183,667
法人税、住民税及び事業税	71,627	74,456
四半期純利益	100,235	109,211
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	100,237	109,211

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	100,235	109,211
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	426	798
その他の包括利益合計	426	798
四半期包括利益	100,661	110,010
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	100,663	110,010
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				計	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	ソリューシ ョンサー ビス関 連	プロダク ト販 売関 連	ネットワ ークサ ービス 関 連						
売上高									
外部顧客への 売上高	1,351,297	11,493	874,764	2,237,554	—	2,237,554	—	2,237,554	
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	4,251	26,850	10,074	41,176	—	41,176	△41,176	—	
計	1,355,548	38,343	884,838	2,278,730	—	2,278,730	△41,176	2,237,554	
セグメント利益	68,153	14,958	101,330	184,442	—	184,442	△10,673	173,768	

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益の調整額は、のれんの償却額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				計	その他 (注1)	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注2)
	ソリューシ ョンサー ビス関 連	プロダク ト販 売関 連	ネットワ ークサ ービス 関 連						
売上高									
外部顧客への 売上高	1,754,567	10,236	938,712	2,703,516	—	2,703,516	—	2,703,516	
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	6,833	26,850	9,211	42,894	—	42,894	△42,894	—	
計	1,761,401	37,086	947,923	2,746,411	—	2,746,411	△42,894	2,703,516	
セグメント利益	76,817	16,863	85,857	179,539	—	179,539	—	179,539	

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。